

## 目標達成計画

作成日: 令和 3 年3 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	現在は月に1回、ご家族様へ近況を記載した便りを送っている。しかし、コロナ禍でホームとのコミュニケーションが、取りづらくなっているとの声が挙がっている事や、面会もままならない状況もあり、入居者様の様子が伝わりづらい事が、課題である。	入居者様のホームでの様子を、文字の他にも、ご家族様が知る事が出来るようにする。	引き続き、リモート面会の案内を行う	1ヶ月
2	19	同上	同上	入居者様の1か月の様子を写真に撮り。状況の説明を付けた、簡易的なアルバムのような物を、月例の便りと一緒に送る。	3ヶ月
3	49	コロナ禍の現在は、恒例となっている外出イベントを中止している。また、入居者様のレベル低下もあり、以前のように気軽に外出を支援出来る状況にない。その為、入居者様が、室内に籠りがちである。その為、生活が単調なものになりがちであり、地域との交流、つながりも希薄になりつつある。	現状で可能な内容の外出支援を行う。	恵まれた環境を活かし、まずは、公園への散歩を再開していく。また、散歩が困難な入居者様には、施設の敷地内を活用し、外気に触れてもらえるような日向ぼっこ等を検討する。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。